



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月1日

上場会社名 新明和工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7224 URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 五十川 龍之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 久米 俊樹 (TEL) 0798-56-5010
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	52,399	10.9	637	△19.5	1,218	△16.0	647	26.4
2023年3月期第1四半期	47,262	1.7	792	△43.4	1,450	△6.1	512	△41.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,610百万円(△20.8%) 2023年3月期第1四半期 2,033百万円(80.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 9.82	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	7.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 230,562	百万円 100,327	% 42.8
2023年3月期	226,907	100,439	43.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 98,674百万円 2023年3月期 98,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 21.00	円 銭 —	円 銭 24.00	円 銭 45.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	22.50	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	270,000	19.9	12,000	29.1	11,700	18.2	7,300	△0.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	70,000,000株	2023年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	4,087,948株	2023年3月期	4,087,841株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	65,912,091株	2023年3月期1Q	65,833,624株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)
四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に引き下げられたこと等により、経済活動は正常化に向けて進み始めた一方、円安の進行や、原材料・エネルギー価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画[SG-Vision2030]のPhase1に当たる、中期経営計画[SG-2023]の最終年度を迎え、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は63,758百万円(前年同期比10.4%減)、売上高は52,399百万円(同10.9%増)となりました。なお、当第1四半期末の受注残高は267,094百万円(同12.7%増)であります。

損益面は、原材料・エネルギー価格の高騰や人件費等の固定費の増加により、営業利益は637百万円(同19.5%減)、経常利益は1,218百万円(同16.0%減)となりましたが、税金費用の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益は647百万円(同26.4%増)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

(特装車)

車体等の製造販売は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

また、保守・修理事業は、受注は前年同期並みの水準となり、売上は増加いたしました。

このほか、林業用機械等は、受注は増加し、売上は減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は30,419百万円(前年同期比1.1%増)、売上高は22,669百万円(同8.1%増)となりましたが、営業利益は190百万円(同65.4%減)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は113,473百万円(同23.4%増)であります。

(パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注は増加し、売上は減少いたしました。

また、航空旅客搭乗橋は、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は10,230百万円(前年同期比2.6%増)、売上高は8,286百万円(同3.4%減)となりましたが、営業利益は372百万円(同15.9%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は47,373百万円(同5.9%増)であります。

(産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、真空製品の受注が減少したものの、売上が増加した結果、分野全体でも受注は減少し、売上は増加いたしました。

また、環境関連事業は、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は12,028百万円(前年同期比27.2%減)、売上高は8,085百万円(同33.3%増)となり、営業利益は589百万円(同15.2%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は47,238百万円(同22.7%増)であります。

(流体)

需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は6,167百万円(前年同期比6.6%増)、売上高は3,989百万円(同7.9%増)となり、営業損益は46百万円の損失(前年同期は61百万円の損失)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は9,199百万円(前年同期比9.7%増)であります。

(航空機)

防衛省向けは、受注、売上ともに増加いたしました。

また、民需関連は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は3,709百万円(前年同期比16.7%減)、売上高は6,763百万円(同24.7%増)となり、営業利益は394百万円(同143.2%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は40,135百万円(同2.5%減)であります。

(その他)

建設事業において、受注は減少したものの、売上が増加した結果、当セグメントの受注高は1,203百万円(前年同期比72.2%減)、売上高は2,605百万円(同3.3%増)となりましたが、営業利益は22百万円(同71.0%減)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は9,674百万円(同20.2%減)であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、棚卸資産の増加などにより前連結会計年度末に比べて3,654百万円増加し230,562百万円となりました。負債は、法人税等の納付などがあったものの、短期借入金の増加などにより前連結会計年度末に比べて3,766百万円増加し130,234百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、配当金の支払いなどにより前連結会計年度末に比べて112百万円減少し100,327百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の43.5%から42.8%に低下いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月9日に公表した業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,745	17,472
受取手形、売掛金及び契約資産	62,812	58,382
電子記録債権	8,604	14,717
商品及び製品	4,805	5,447
仕掛品	24,122	27,614
原材料及び貯蔵品	24,874	25,966
その他	4,920	6,200
貸倒引当金	△395	△414
流動資産合計	152,491	155,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,030	19,131
その他（純額）	23,458	23,376
有形固定資産合計	42,488	42,507
無形固定資産		
	2,702	2,570
投資その他の資産		
その他	29,241	30,113
貸倒引当金	△17	△16
投資その他の資産合計	29,224	30,097
固定資産合計	74,415	75,175
資産合計	226,907	230,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,310	27,411
1年内償還予定の社債	800	800
短期借入金	6,372	13,698
1年内返済予定の長期借入金	2,210	2,207
未払法人税等	2,337	631
工事損失引当金	3,168	3,151
その他	26,323	25,266
流動負債合計	68,522	73,166
固定負債		
社債	800	600
長期借入金	42,234	41,433
退職給付に係る負債	12,973	13,048
その他	1,937	1,985
固定負債合計	57,945	57,067
負債合計	126,467	130,234
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	15,657	15,657
利益剰余金	70,236	69,302
自己株式	△5,838	△5,838
株主資本合計	96,037	95,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	633	1,287
土地再評価差額金	△376	△376
為替換算調整勘定	2,116	2,262
退職給付に係る調整累計額	335	398
その他の包括利益累計額合計	2,709	3,571
非支配株主持分	1,692	1,653
純資産合計	100,439	100,327
負債純資産合計	226,907	230,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	47,262	52,399
売上原価	40,318	45,161
売上総利益	6,944	7,238
販売費及び一般管理費	6,151	6,600
営業利益	792	637
営業外収益		
受取利息	16	24
受取配当金	102	136
持分法による投資利益	-	24
為替差益	690	551
その他	48	46
営業外収益合計	857	782
営業外費用		
支払利息	56	105
持分法による投資損失	84	-
休止固定資産費用	11	37
借入手数料	3	2
債権流動化費用	7	43
その他	35	13
営業外費用合計	199	202
経常利益	1,450	1,218
特別利益		
投資有価証券売却益	31	-
特別利益合計	31	-
特別損失		
固定資産処分損	9	9
特別損失合計	9	9
税金等調整前四半期純利益	1,472	1,209
法人税、住民税及び事業税	353	469
法人税等調整額	438	△15
法人税等合計	792	453
四半期純利益	680	755
非支配株主に帰属する四半期純利益	168	108
親会社株主に帰属する四半期純利益	512	647

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	680	755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90	653
為替換算調整勘定	726	72
退職給付に係る調整額	557	63
持分法適用会社に対する持分相当額	159	66
その他の包括利益合計	1,353	854
四半期包括利益	2,033	1,610
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,781	1,509
非支配株主に係る四半期包括利益	252	100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	19,636	8,063	2,356	2,562	3,225	35,844	2,521	38,365	—	38,365
アジア	468	514	2,084	831	—	3,898	—	3,898	—	3,898
北米	—	—	470	162	1,941	2,574	—	2,574	—	2,574
その他	872	—	1,155	140	255	2,423	—	2,423	—	2,423
顧客との契約 から生じる収益	20,976	8,577	6,066	3,696	5,423	44,741	2,521	47,262	—	47,262
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	20,976	8,577	6,066	3,696	5,423	44,741	2,521	47,262	—	47,262
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7	2	0	1	—	11	433	444	△444	—
計	20,983	8,580	6,066	3,698	5,423	44,752	2,954	47,707	△444	47,262
セグメント利益 又は損失(△)	549	321	511	△61	162	1,484	77	1,561	△768	792

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△768百万円には、セグメント間取引消去13百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△782百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	21,438	7,813	2,627	2,952	3,559	38,390	2,605	40,995	—	40,995
アジア	429	472	2,032	762	—	3,697	—	3,697	—	3,697
北米	—	—	3,067	178	3,035	6,281	—	6,281	—	6,281
その他	801	—	358	96	168	1,425	—	1,425	—	1,425
顧客との契約 から生じる収益	22,669	8,286	8,085	3,989	6,763	49,794	2,605	52,399	—	52,399
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	22,669	8,286	8,085	3,989	6,763	49,794	2,605	52,399	—	52,399
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	2	1	2	—	9	848	858	△858	—
計	22,672	8,289	8,087	3,992	6,763	49,803	3,454	53,257	△858	52,399
セグメント利益 又は損失(△)	190	372	589	△46	394	1,500	22	1,523	△885	637

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△885百万円には、セグメント間取引消去△14百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△871百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。